



生活クラブ
いながげビレッジ
虹と風

2016年2月5日発行
第61号

発行元：生活クラブいなげビレッジ虹と風運営協議会

問合せ先：NPO法人 V A I C コミュニティケア研究所

〒263-0051 稲毛区園生町1107-7

TEL.043-290-8015

HPアドレス：<http://www.niji-kaze.lolipop.jp/>

広
報
紙

虹と風のたより

魅力溢れる「カフェ Cache-Cache(カシュカシュ)」



引き戸を引いて店内に足を踏み入ると、ウェルカムボードの小鳥のかわいさえずりとスタッフの笑顔が迎えてくれます。落ち着いた照明と低く流れる音楽、美味しそうな匂いが漂っていて、店内に入ると、もうすっかり寛ぎモード。ゆったりと配置されているテーブルには園生デポーで買い物をした人、地域交流スペースで企画に参加した人、幼稚園のお迎えの若いママたちなどが、各々、楽しい時間を過ごしています。小テーブルやカウンターもあり、1人で過ごす人の姿も。

11時30分～2時までのランチメニューは定番の4種類の他にも気まぐれランチがあることも。ごはんのお代わりはなんと無料！食後のスイーツもセット価格で注文可能です。ランチは予約も受け付けていて、20人位なら貸し切りも可能。ちょっとした親睦会などにも向いています。

「自慢は注文を受けてから1杯ずつ淹れるドリップコーヒーです」とスタッフ。豆は文字通り森の中で育てられている「森のコーヒー」。紅茶はディンブラ、ダーズリン、アールグレイと種類が選べ、紅茶党にも好評です。飲み物とセットで注文できる手作りケーキをはじめ、ミルクやジュースの飲み物以外で提供しているものは全て手作り。身も心もホッとさせるやさしい味わいがあります。



窓側の白い棚に並んでいるビーズのアクセサリーや手作りの小物は、手芸が得意な人が置いて販売しているもので、お好みのものを購入するもよし、腕に覚えのある方なら作品を置くこともできます。また、通常のカフェとは別に、カフェカシュカシュでは毎月第1土曜に行われている「カシュカシュフェスタ」が開催され、占い、雑貨販売などが行われています。カフェの場を借りて「歌の会」や「木目込み教室」も開催されています。ゆったりとした雰囲気の中で趣味の活動をする、そんな贅沢な時間もいいものです！カフェだけでなく、いろいろな楽しみ方のある「カシュカシュ」。お時間のある時にぜひ覗いてみてくださいね。

■オープン時間■ 11:00～16:00 ※祝日・日曜・お盆・年末年始は休み。

■連絡先■ TEL:043-301-3755

No.28 「園生神社 祭禮保存会」



「園生神社」には「祭禮保存会」が存在する。設立は平成 26 年 9 月、平成 27 年度の会員数は 19 名だが、その実行力は、目を瞠るものがある。

そもそも園生神社には、昭和の末期まで、園生神社の祭禮に併せて行われる、地元組織（柏台小地区ソフトボールチームのメンバーが企画、資産管理組合（園生の地の所有地を管理する組織）が神輿を制作、祭禮儀式は拝殿、祭り会場は園生会館など）の神輿パレードが存在していた。しかし、協働故に金銭管理や運営などの責任の所在が不明確になり、神輿パレードは十数回継続された後に中止となってしまふ。

この中止された神輿パレードを再開し、次世代に残すために立ち上げられたのが祭禮保存会である。メンバーは、元々の神輿パレードを提案した柏台小地区ソフトボールチームの方々をはじめ、園生神社と関わりが深い方、地域住民などの有志である。平成 26 年 9 月に発足した後、平成 27 年度の園生神社祭禮において神輿パレードを復活させ、神輿を担いだ子どもたちにおにぎりやジュースなどをサービスしたいという思いから、神社の各種行事のたびに出演、その利益と会員の会費などで、計画通りに神輿パレードを復活させたのである。

活動をするたびに少しずつ会員を増やしている祭禮保存会。平成 28 年 9 月 22 日の子ども神輿パレード実施に向け、太鼓を乗せる山車（だし）を本宮にて手作りするなど精力的に活動している。少しずつ若いパワーも集まり、今後ますますの活躍が楽しみだ。



地域出合いの場
あみいこ
amico

日赤救急対応教室

いっどこで事故や災害に遭うかわかりません。
救急車や助けが来るまでの間が生死を分けます。いざという時に
大切な命を守るように、日本赤十字千葉支社の指導で、心臓
マッサージや AED の使い方を学びます。

2/20 (土)
10:00~13:00

場 所 稲毛区社会福祉協議会 大会議（稲毛区保健センター3階）
定 員 20名（予約制・先着順） 参加費 500円（テキスト代）
申込先 VAIC コミュニティケア研究所 tel.043-290-8015

<編集後記>
「節分」と聞くと、「おにたのぼうし」を思い出します。「悪くない鬼」である「おにた」が主人公の悲しいお話で、既成概念や思い込みがいかにか貧しいものかを教えてくれる一冊です。誰とでもニュートラルな状態で接せられたら、人生がもっと豊かになるかも…。そのためにカシュカシュで一休みしてリフレッシュしようか！（み）

ボランティア養成講座
& 認知症サポーター養成講座

3/9 (水)
13:30~16:30

場 所：生活クラブ風の村いなげ
参加費：無料

生活クラブ
風の村いなげ
043-309-0930

「ボランティア活動」「地域活動」に興味のある方、何か始めたいけど「何か」が見つからない方、風の村いなげでのボランティア活動から始めませんか？どちらか片方の参加も OK！
13:30~15:30 ボランティア養成講座
15:30~16:30 認知症サポーター養成講座

